

名古屋工業大学との『新型燃料電池の開発に関する共同研究開発契約締結』のお知らせ

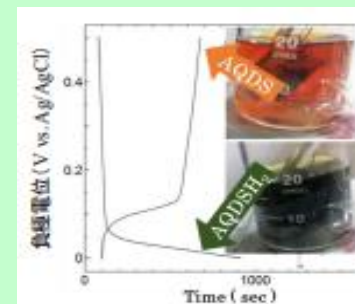
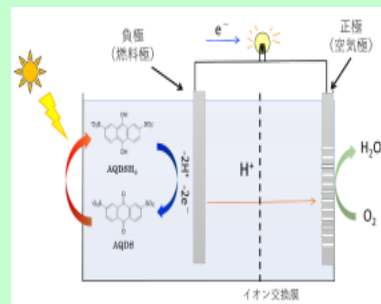
当社と名古屋工業大学は、『新型燃料電池の開発に関する共同研究開発契約』を締結しましたことのお知らせいたします。

本共同研究開発は、名古屋工業大学大学院工学研究科工学専攻（生命・応用化学領域）の川崎晋司教授、石井陽祐准教授による自然エネルギー発電の電力安定化装置等の実用化を目指した研究テーマであり、**水素ガスの供給が不要な「光で発電・蓄電できる新型燃料電池」**の開発を目指した共同の取組みとなります。

当社は、本共同研究開発を通じて、**新たなエネルギー生成技術に必要なキ一部材**を開発することで、当社の強みとなる商材・事業に発展させていくことを目指し、製造/商事 両機能のリソースを活用して取り組んでおります。

当社と同じ愛知県下に所在する名古屋工業大学との共同研究開発によって、地域のモノづくりと技術の発展に貢献し、持続可能な地域・社会の実現に貢献してまいります。

▶技術イメージ



▶優位性

1. 水素ガスの供給が不要
2. 「発電」と「蓄電」機能を兼ね備える

▶実用化イメージ

1. 自然エネルギーの電力安定化装置
2. 災害・停電時のための非常電源 等